

5分で分かる

メディアラクAI 説明資料

株式会社Albatrus

2025年2月12日



Boosting DX with Human Resource and Technology

01

会社紹介



社名

株式会社Albatrus

本社

三重県津市大谷町107-24

東京オフィス

東京都文京区本郷3-27-15 本郷SSビルディング603

設立

2024年1月

資本金

2,100万円

事業内容

DXコンサルティング事業・DX SaaS事業

従業員数

10名（業務委託含む）

会社概要

地方総合病院の4代目である創業者を中心に、医療・テクノロジーに精通した人材が集まります。



代表取締役 CEO

星野 仙太

東京大学経済学部出身
PEファンドでの投資/企業支援に従事。
その後実家の総合病院におけるDX推進と、
大手病院グループでの戦略策定/DX業務を行なった後、
(株)Albatrusを創業。



Tech Lead

檜原 陽一郎

東京大学/大学院 情報理工学系研究科出身
学部時代から複数社のエンジニアインターンに従事した後、ソフトウェア開発会社を創業。
卒業後は、メガベンチャーにて
ソフトウェアエンジニアとして勤務。



特別顧問

村山 典久

京都大学工学研究科専攻修了
2004年に滋賀医科大学経営担当理事に就任。
その後2013年にアクセンチュアのヘルスケア事業
部門日本統括マネジングディレクターに就任。
2015年から現在まで慈恵大学学長アドバイザーを
務め、国立大学協会の委員やメディカルRPA協会
理事などを務める。



||

現場×テクノロジーの力で、
病院DX にレバレッジをかける

||

領域

病院DX

×

強み

現場の解像度
システム開発力

×

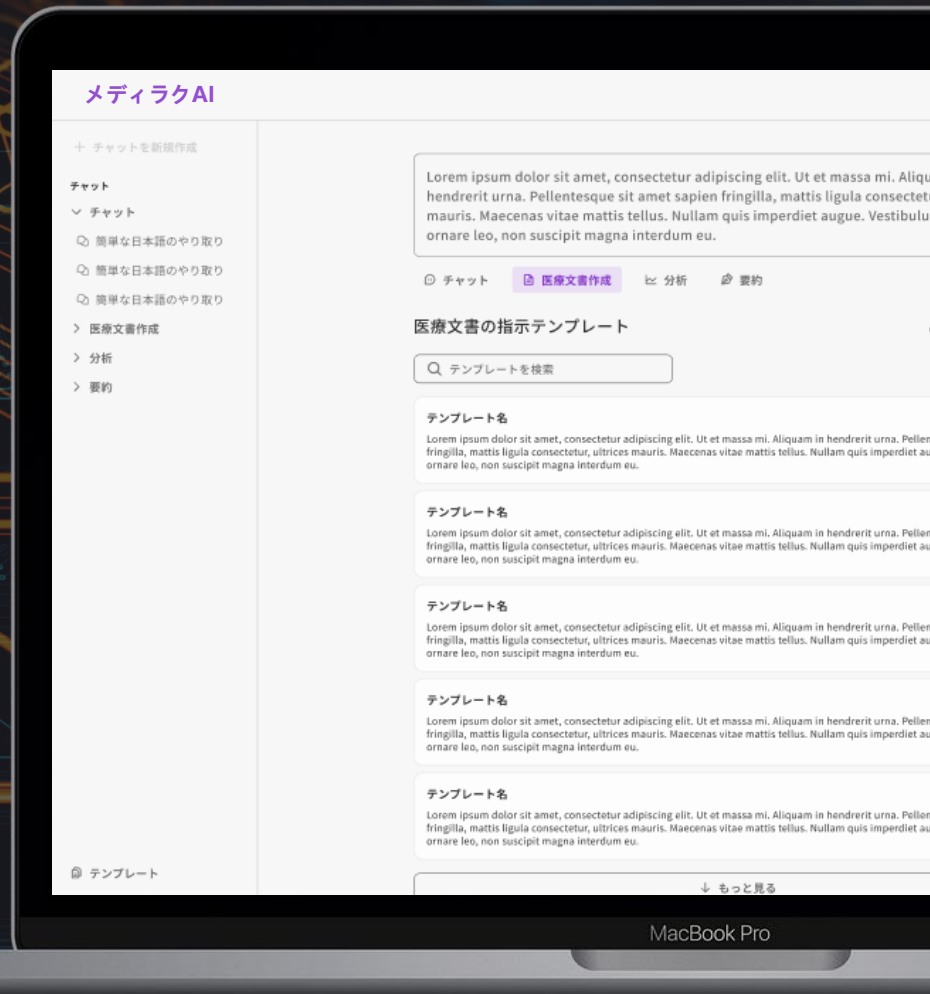
事業

Medcloud事業
生成AI事業

02

事業概要

生成AIで、 病院DXを加速させる



生成AIを取り巻く環境

医療DXの必要性が高まる中、生成AIの活用は喫緊の問題になっている。

危機

医療DXの必要性

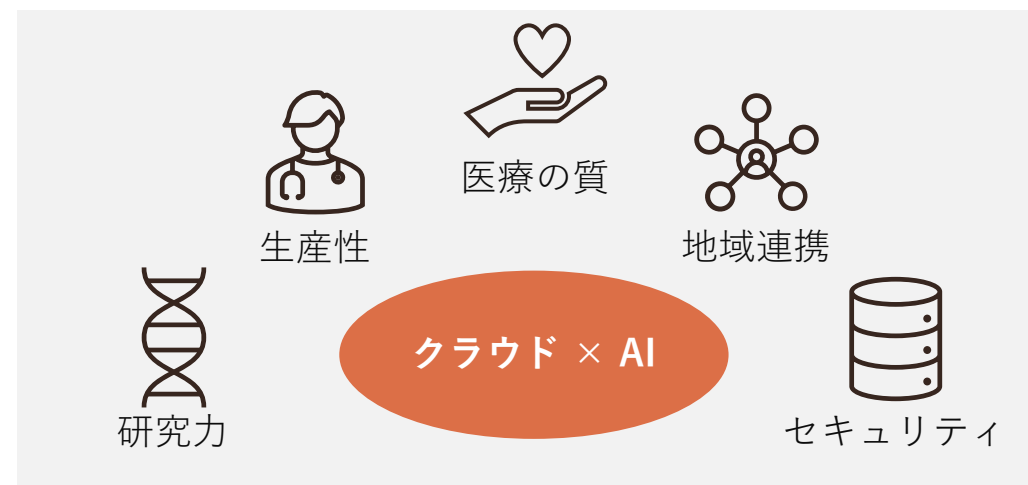
診療報酬の停滞で病院の経営環境が悪化してきており、医療DXによる生産性の向上が必須となっている。



変化

病院でもAI活用 ができる時代へ

厚労省と民間が病院向けクラウドシステムの構築を推進し、セキュアな環境でのAIの活用が可能になる。



弊社の特徴

病院目線での課題解決と、AIの高い開発力が特徴。



AIの活用能力

1

AI搭載ソフト開発経験のあるマネージャーと
生成AI共同研究経験のあるAIエンジニアが担当

病院業務への高い解像度

2

地方病院の4代目である代表が感じてきた
現場の抱える課題への高い解像度

現場の使いやすさ・分かりやすさの徹底

3

導入後の効果最大化を目標とし、
全従事者に普及させるための支援を提供

生成AIが解決する課題

生成AIに非コア業務を代替させることで、労働生産性の向上に寄与できる。

現状

非コア業務への労働投入

例：退院サマリ作成

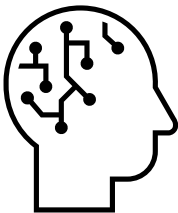


医療従事者が文書作成等の事務作業に多大な時間を取られ、残業の増加、患者さんに使う時間の減少につながる。

導入後

生産性向上&コア業務への注力

例：退院サマリ作成



生成AIが文書作成などの事務作業を代替し、残業の削減、患者さんへの注力につながる。

サービス説明

貴院のAI活用フェーズに合わせ、ツール/開発など最適なAIサービスを提供。

1 メディラクAI

全ての病院職員が使える
生成AI活用ツール

- ✓ 病院職員の事務作業時間の削減
- ✓ わかりやすい画面設計
- ✓ 公式プロンプトの用意
- ✓ AWSによるセキュアな通信

ツール提供

2 メディラクAI FAQ

貴院の情報を学習させた
専用のAIボット

- ✓ 貴院の悩みを解決するAIボット
- ✓ 貴院のデータや業務プロセスを学習
- ✓ LINE/専用アプリなど幅広い活用に対応

システム/AI開発

3 専用システム開発

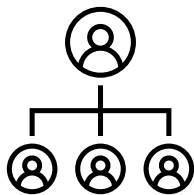
生成AIを組み込んだ
専用システム開発

- ✓ 業務フローに沿ったAIシステムを設計
- ✓ 貴院の使いやすさを追求したAI
- ✓ 最新のAI技術の活用可能性の提案

導入支援の内容

各段階で多くの導入支援を用意し、活用を最大化するために伴走させていただきます。

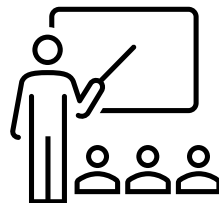
キックオフ



➤ 現状整理と体制構築

- ✓ キックオフ、導入スケジュール策定
- ✓ 業務課題の特定
- ✓ 導入体制の構築

導入直前



➤ 全体の巻き込み

- ✓ アカウント付与、設定支援
- ✓ 公式/専用テンプレートの付与
- ✓ 従事者向け講習会/アンケート実施
- ✓ 部署別ユースケースの配信

導入以降



➤ 活用度のモニタリング

- ✓ 定例での振り返りの実施
- ✓ 活用度をチェックし向上施策の実施
- ✓ テンプレートの編集、追加

価格について

全従業員への生成AIの普及に最適な価格設計です。

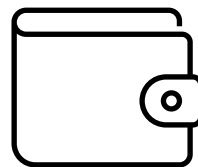
導入費



➤ 負担少かつ導入支援あり

- ✓ 環境構築、導入支援を含む
- ✓ 競合の半分程度の価格で提供
- ✓ オンプレ、電カル接続は別料金

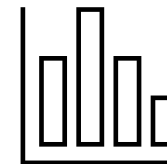
基本料金



➤ 病院全体での活用に最適

- ✓ 病床を基準とした価格設定
- ✓ アカウント付与数は無制限
- ✓ 活用に本腰を入れやすい設定

トークン料金



➤ 積極的活用を促進

- ✓ 基本料金で一定のトークンを付与
- ✓ 超過枠に関しては都度課金
- ✓ 基本料金と同じトークン価格で設定

03

生成AIについて

生成AIができること

病院内の様々なユースケースにおいて、生成AIは活用可能。

サマリの文章作成

電子カルテの文章を元に、看護/退院/診療サマ리를生成AIが自動作成する。

患者説明用文章の作成

診察中に熱中症の原因と対策について文章を作成し、患者に渡す。

経営指標の分析

集患情報を読み込ませ、生成AIが初期的な分析をする。

会議の議事録作成

音声をシステムに認識させて、要約した議事録を作成する。

外国語への翻訳

受診した外国人労働者の方に、病院の案内を外国語に翻訳して渡す。

生成AI

論文資料の要約

医学論文を要約させて、研究内容の論旨を迅速に把握する。

マニュアルの検索

院内マニュアルを学習させ、規則に関する疑問に生成AIが回答する。

医療単語の検索

医療データベースを学習させ、医療用語の定義や情報を取得する。

DX施策に関する壁打ち

DXに関する施策を提案して、足りない論点を指摘してもらう

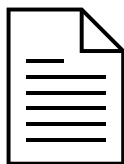
クリニカルパスの見直し

クリニカルパスを読み込ませ、改善点を生成AIが提案する。

生成AIができること

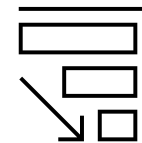
文章の生成はもちろん、リサーチや思考補助にも活用可能。

文章の作成・翻訳



指示された内容を元に文章を作成・編集する。
多言語・多種のフォーマットに対応可能であり、
必要である情報を入力すれば、
一部の情報から全体の文章を作成することができる。

要約・分析



入力されたデータに対して要約や分析を行う。
人力だと時間のかかる要素の抽出を代替し、
的確な考察を提供する。

検索



質問の回答を固有の学習データを参照して回答する。
参照元の限定により正確性が担保され、
情報探索コストが削減できる。

生成AI

思考補助



投げかけられた問いに対するアドバイスをする。
専門職に聞くことなく初期的に論点が整理でき、
思考プロセスを補完する。

ユースケース

病院で頻繁に起こるケースにおいても、生成AIで手間を削減できる。

Case1：退院サマリの作成

- ・課題感
退院サマリなど医療文章の作成に時間がかかり、従事者の負担となる。
- ・解決策
生成AIによって、退院サマリの叩き台を作成する。
- ・効果
退院サマリ作成にかかる時間の削減

Case2：患者説明資料の作成

- ・課題感
患者さんの目線に合わせた説明文章の推敲に時間を取られる。
- ・解決策
生成AIによって、医療用語を一般的な表現に直した資料を作成する。
- ・効果
作成時間の削減＋患者とのコミュニケーションの円滑化

Case3：アンケートの分析

- ・課題感
院内アンケート分析の業務が特定の人材に集中し負荷となる。
- ・解決策
生成AIに読み込ませることで初期的整理をさせる。
- ・効果
専門業務からの解放＋分析の高速化

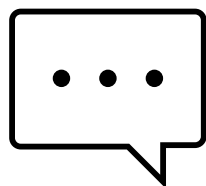
Case4：DX施策に対する壁打ち

- ・課題感
経営戦略を相談したいが、院内の経営人材が限られている。
- ・解決策
生成AIに戦略を質問することで足りない論点を確認できる。
- ・効果
AIの意見を有効活用することで施策のブラッシュアップができる。

ユースケース

患者さんとのコミュニケーションツールに生成AIを組み込んだオーダーメイドツールも開発可能。

Case5：HPに自動返答チャットボットを搭載



- ・課題感

患者さんの電話問い合わせにより事務/受付業務が止められる
患者さんも電話の手間がかかる

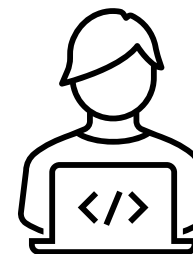
- ・解決策

病院情報を学習させた生成AIを組み込んだChatbotを開発
病院のHP上で公開することで、問い合わせの一部を自動で処理

- ・効果

電話問い合わせ減少による、受付の負担解消
患者の疑問をすぐ解決し、顧客満足度向上へ
仕組みを活用し、院内向けChatbotも開発可能

Case6：公式LINEと連携したシステム開発



- ・課題感

集患のための接点として、開設はしたものの活用ができていない
情報発信やメッセージの返答などに手間がかかる

- ・解決策

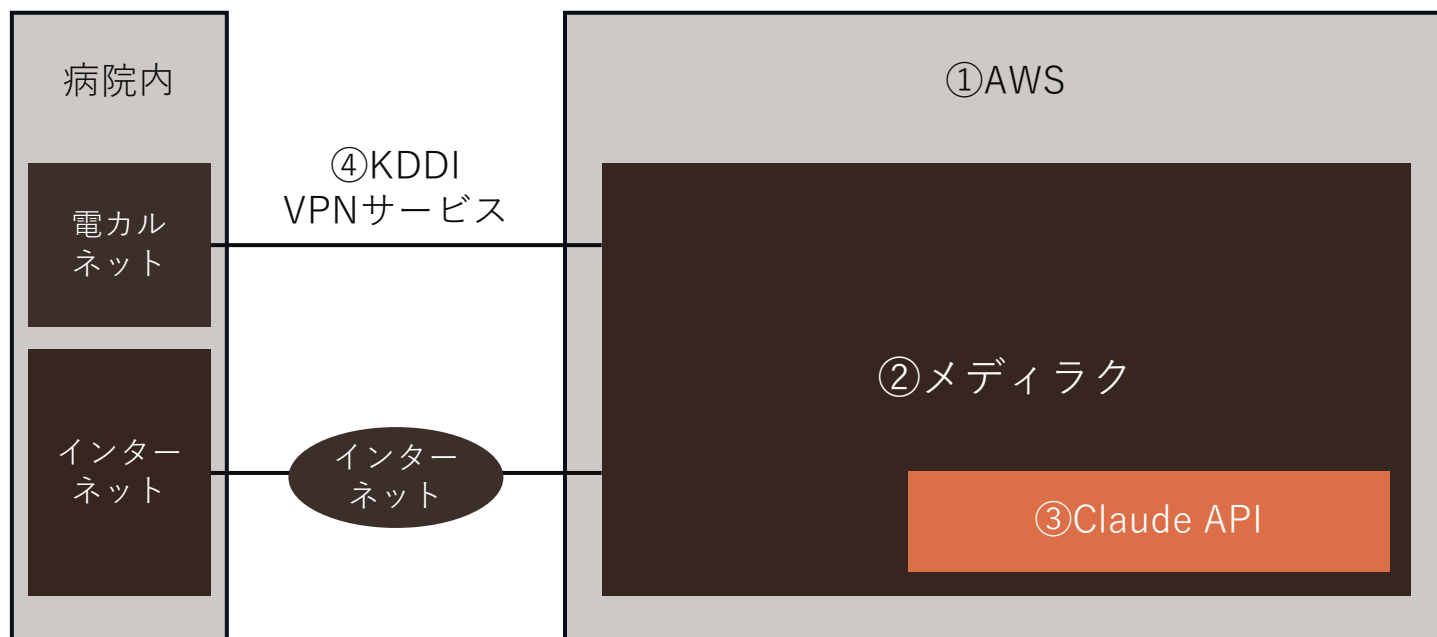
生成AIを組み合わせた、病院向けの公式LINE運用ツールを開発
情報発信や返答メッセージの自動生成&返信を行う

- ・効果

クイックかつ的確な対応を行うことができ、集患力がアップ
また、職員の負担も下がり、費用対効果が向上

強固なセキュリティ体制

生成AIはセキュアな環境上で実行され、医療情報を扱う上でのセキュリティレベルを担保している。



① セキュアなクラウド

官公庁や金融業界も活用し厚生労働省から認可も得ているAWSを使用。
外部からの攻撃に強い設計をしており、世界最高レベルのセキュリティを誇る。

② 認証と権限

強固なパスワード管理と権限段階の設定を行い、情報漏洩を防ぐ。

③ セキュアなAI

AWS内で提供されるClaude APIを使用。
医療情報がシステム外に漏れない設計に。

④ 閉域網の使用

KDDIグループが提供する閉域網のIP-VPNを使用し、電カルのネットワークへの接続を実現。

04

導入・料金

導入までの流れ

①ヒアリング・ご検討



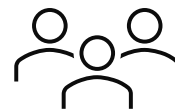
- ◆ 貴院の課題感を把握し、生成AIの最適な活用法のご提案
- ◆ 導入までの日程感のすり合わせ

②ご契約



- ◆ ご契約の締結
- ◆ 接続方法の確定
- ◆ 開始時期の確定

③導入



- ◆ システムの設計
- ◆ 貴院用プロンプトの作成
- ◆ 院内チームの結成
- ◆ 従事者向け講習会

④本稼働



- ◆ 定期的なヒアリングと改善
- ◆ 活用率のモニタリング
- ◆ プロンプトのアップデート

1～2ヶ月

ご提案内容によって変動

メディラク AI シリーズ			オプション	
	メディラクAI	AI FAQ/専用システム開発	オンプレ接続	
初期導入費用	30～50万円 (環境構築,導入支援含む)	FAQ →50～200万円 専用システム→要相談	要見積	
基本費用	15万円/100床 以降10床ごとに+10,000円 例) 200床→25万円	要見積	電力ル接続	
超過料金	超過分について、 3千円/ 100万トークン		要見積	
			専用開発	
			要見積	

※ローンチキャンペーン価格であり、25年中の契約において有効な価格。
※100万トークン=A4用紙400枚程度

	メディラクAI	A社：病院向け生成AI	B社：国内トップAIツール	Chat GPT
初期導入費用	○ 導入費用も割安	△ 100万円以上	○ 当社と同水準	◎ 初期固定費用はかからず
月額料金	◎ 基本料金も割安	○ 基本料金も	△ 基本料金が高い	△ 全員に配るのは非現実
セキュリティ	◎ セキュアな設計・構築	○-◎ 一部アンセキュアな設計	◎ セキュアな設計・構築	× 情報学習リスクあり
導入支援	○ 活用に十分な導入支援	○ 活用に十分な導入支援	◎ 手厚く専門的な導入支援	× ソフトの提供のみ
専用開発	◎ 専用開発が可能	× 専用開発は対応せず	○ 業界を問わず可能	× 対応せず

※公開内容を元に、当社作成

電子カルテとの接続について

A・B両方の接続に対応可能であり、貴院の現状に合わせた導入ができます。

